



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村連合」

町の景観や環境、文化を守るため平成19年10月4日に「日本で最も美しい村」連合へ加盟

祝  標津町制施行50年(平成20年)
(昭和33年1月1日町制施行)

萌える海と大地 さわやか交流郷

小さくても
キラリと光るまち

標津

SHIBETSU

2008. 7

広報しべつ

vol.497



スポーツチャレンジデー初挑戦 // 初勝利ならず…

町制施行50年とスポーツの町宣言20年の節目を記念すべきイベントとして5月28日、全国109カ所で一斉に開催された「スポーツチャレンジデー」に根柢管内で初めて本町が挑戦しました。スポーツチャレンジデーは、運動を楽しむことを通じてまちを元気にしようと、人口規模が同じ市町村と運動やスポーツを15分以上行った住民の参加率を競うものです。本町の対戦相手となった長野県の最南端に位置する人口5,691人の阿南町は、9回目の出場と全国でもトップクラスの参加率を誇る町。前日の27日には、金澤町長と阿南町の佐々木町長が電話でエールを交換し、お互いの健闘を誓いました。チャレンジデー当日は、朝6時30分から町図書館前と川北生涯学習センター前でのラジオ体操やゴミ拾いウォーキングでスタート。町内各地域でパークゴルフやソフトバレーボール、軽スポーツの出前教室など多彩なスポーツイベントが午後9時まで行われ、幼児からお年寄りまでの多くの町民が思い思いに体を動かし心地よい汗を流しました。対戦結果は、本町の参加率67.1%(3,982人)に対して、長野県阿南町の参加率80.2%(4,563人)と惜しくも敗れ、役場庁舎前のメインポールに阿南町の町旗を1週間掲揚し健闘を称えました。これをきっかけにして、今後も運動・スポーツを普段の生活に取り入れ、対戦した阿南町の皆さんとともに、健康で笑顔あふれるまちをつくらせていきましょう。町民の皆さんのご協力、ご声援ありがとうございました。



8月1日に町制施行50年 記念式典が開催されます!



本町は、昭和33年1月1日に町制を施行してから今年で満50年という大きな節目の年を迎えました。

この町制施行50年を、住民の皆さんとともに祝い、先人が積み重ねた苦勞と功績に感謝し、新たなまちづくりを誓う式典を開催します。

第1部は、主に功勞者の表彰、第2部は、本町50年の歩みの記録映像や本町で唯一の女性コーラスグループのグリーンフレンズ、郷土芸能のとどわ

ら太鼓によるアトラクションが行われます。町民の皆さんもぜひご来場ください。

この記念すべき日に行われる式典に多くの町民が参加して、これまでの半世紀を振り返り、また、将来のことを考える新たな出発点として「小さくてもキラリと光る標津町」の限りない発展をめざし、今日の素晴らしい町の姿を記憶に止めて次世代へと引き継いで行きましょう。

標津町制施行50年記念式典

日時	平成20年8月1日（金）午前10時～
場所	標津町生涯学習センターあすばる
内容	

1. 功勞者などの表彰
 - ①町制施行50年記念表彰の部
 - ②平成20年度表彰条例に基づく表彰の部
2. 児童生徒への記念品贈呈
3. 50年の歩み記録映像
4. アトラクション
 - ①標津賛歌合唱（グリーンフレンズ）
 - ②祝い太鼓披露（とどわら太鼓）



記念及び冠事業

- 7/27 NHK教育テレビ「くーちょコランタン」
 - 8/ 3 第12回国際水中バレーボール
 - 8/ 8 渡辺貞夫クインテット2008inSHIBETSU
 - 8/24 第1回町内対抗パークゴルフ大会
 - 9/21 第36回オホーツクマラソン大会
 - 10/ 5 ふれあいスポーツデー
 - 10/26 第27回町民バドミントン大会
 - 12/ 7 第3回オープンバスケットボール大会
- 日程調整中の事業 —
文化講演会・地元美術家絵画展・児童生徒絵画展(テーマ「家族の絆」)

★町制施行50年記念事業に関するお問い合わせは
総務課(橋・山口)まで。

町制施行50年の歩みを振り返る!!

—〈最終回〉—

先月号で開基100年の昭和54年までの出来事を振り返ってみました。ところで皆さんは役場庁舎前に建っている「鉄塔」は何なのかご存知ですか。これは「標津町開基100年記念塔」です。塔の手前には開基150年に開封する「タイムカプセル」埋設されています。役場にお出掛けの折にはぜひご覧になってみてください。

今回は昭和55年以降の出来事を振り返って見ましょう。この年には金山スキー場、ポー川史跡自然公園がオープン、中標津と千歳間にYS11型機が就航し札幌圏への時間と距離がぐっと短くなりました。

薫別川に鮭の大群が遡上し、標津海岸が鮭釣りブームに沸いたのは昭和58年でした。商工会青年部がテントの「さけの宿」を商工会館前に設置しライダーの人気スポットになったのもこの年です。



薫別川で鮭の大群の遡上を見学する観光客

全国青年大会相撲の部で標津町が優勝を果たしたのは昭和60年。全国初のライセンス制による秋サケの船釣りとなる「第1回オールジャパンサーモンダービーin標津」は昭和63年の開催で大会は平成9年まで開催されました。



3日目の台風の影響を受け、264人の参加で35匹と貧果だった第1回オールジャパンサーモンダービー

平成7年からは国内で初めてサケ・マス資源の有効利用調査を目的として、忠類川でサーモンフィッ

シングが可能となり「サケ一杯、ミルクで乾杯！標津町」が全国に知れ渡り、現在も多くの皆さんに訪れていただいています。

昭和天皇が崩御され年号が「昭和」から「平成」になったこの年4月、昭和12年に開通したJR標津線は存続の願いもむなしく廃止になってしまいました。



(半世紀の歴史に幕、さよなら標津線しべつ号のお別れ式)

サーモン科学館や「特養はまなす苑」「標津病院」「保健福祉センター」を結合した「健康と福祉の村」が平成5年から平成9年にかけて完成。平成6年10月北海道東方沖地震で30億円の大きな被害を受けましたが、幸いに人的被害はありませんでした。



(M8.1の巨大地震がまちを直撃・根室地方震度5)

平成11年7月開基120年記念式典、8月には第1回標津町民祭り「水・キラリ」が開催されて、今年10回目を迎えます。平成12年地域HACCP実施、市町村合併問題では、平成16年6月の「住民投票」で、当面合併をせず「自立する」を選択しました。記念すべき町制50年を迎え、町民の皆さんと行政が協働で「輝く標津町の姿」を守り育てながら、未来へ引き継ぎましょう。

会社と社員が一丸で地域 貢献活動に取り組む



町内建設業者の東盛建設株式会社（土谷敦社長）が5月12日、標津小・中学校グラウンド周辺の側溝の清掃奉仕活動を行いました。

同社は、日ごろからお世話になっている地域に対して、清掃を通じて地域貢献活動に会社と社員が一丸となって力を入れており、今年で2回目の実施。この日は、社員6人がスコップやタンブカー・バックホーの重機を使い半日かけて、側溝約200メートルに雪解けでたまつた砂などを取り除きました。同社社員の鎌田敏和さんは「町の人口も減少している。だからがやらなければ、地域を守ってはいけない」との思いで取り組んでいます」と熱く語っていました。



お年寄りに「あやとり」 紙芝居」を披露



障がい者共同作業所キラリ工房（渡辺好之所長）の通所者4人が5月14日、はまなす苑を訪問しデイサービスを利用するお年寄り25人の前で紙芝居を披露しました。

4月から人前での表現活動として、練習してきた「あやとり」を瀬谷華子さんが前座で披露したあと、司会の青木力哉さん、演じ手の古川悟さん、絵の引き抜き役の藤本顕有さんが「おぼけの子育て」の紙芝居を披露。男女の声を使い分け情感のこもった語りと息の合った演技に、お年寄りから大きな拍手が贈られていました。演じ手の古川さんは「緊張しましたが上手くできました」と初上演を終えホッとしていました。



町民農園の整備に 向けた取り組み



町民への潤いある生活の一端を担う「町民農園」の整備を今後検討するため、旧病院跡地に6区画（1区画26・654㎡）を試験的に整備し募集したところ6人の申し込みがありました。5月25日には、同農園で開園式が行われ、申込者6人に対して、使用上の注意説明や区画抽選、利用許可書が交付されました。その後、根室農業改良普及センターの高橋雅人さんによる畑作園芸についての指導が行われ、申込者らは熱心に耳を傾けていました。使用区画が決定した対馬武二さんは「市街地に農園はありがたい。今日から農作業と申したがり悪気があるので明日にします」と笑顔で語っていました。



運慶を迎えた卒業生が母校で 新たな第一歩をスタート



薫別中学校を昭和38年に卒業した、13期生15人のうち10人が5月25日に行われた、母校の「薫別小中学校・地域合同大運動会」に参加し昔を懐かしみました。

卒業生は昨年運慶を迎え、新たな人生の第一歩を思い出が詰まった母校からスタートしようと同窓会を兼ねて運動会に参加し、在校生や地域の人の心温まる声援を受けながら競技に力戦奮闘。盛り上がった綱引きでは、綱を引き終えると昔と変わらない笑顔が戻っていました。閉会式の万歳三唱では13期生を代表し南憲治さんが「今日の皆さんの素晴らしい頑張りを一生の記憶として、心に残したい」と感謝とお礼を述べました。





森林浴も楽しめる山奥の露天風呂として知られている「秘湯川北温泉」が6月1日にオープンし、乳白色で硫黄の匂いが広がり多彩な泉質・効能がある温泉に、連日多くの人が訪れています。5月28日には、同温泉を昭和61年からボランティアで守り続けている川北温泉愛好会（岩倉保夫会長・会員13人）のメンバー11人が集まり、オープンに向けて浴槽や洗い場などの清掃作業を行いました。岩倉会長は「秘湯として毎年大勢の人が訪れます。浴槽や洗い場が狭いので譲り合い、マナーを守り楽しく入浴してください。温泉までの道が狭いので車の往来に注意してください」と呼びかけていました。

川北温泉を有志のボランティアが守り続く



明るい町並み景観をつくるため町民ボランティアで造る「みんなの彩りガーデンづくり」が5月31日、旧町立病院跡地広場で町内フラー愛好者514人が参加して行われました。本町は昨年10月のNPO法人・日本で最も美しい村連合へ加盟。また、今年7月には、地球温暖化防止対策をテーマに北海道洞爺湖サミットが開催される機会に、空き地や道路沿いに「彩り」を添えて景観づくりを推進し、環境問題に意識を高めてもらおうと、20区画（1区画が4平方メートル）のガーデンを造成しました。この日、参加者は色とりどりの花の苗などを持ち寄って丁寧に植えて込み心地良い汗をかいていました。

町民ボランティアによる彩りガーデンづくり



町営崎無異育成牧場（字薫別）が一部完成し、6月5日から乳牛を放牧する受け入れが始まりました。同牧場は、昭和46年から本町と中標津町の共同牧場として運営してきた、標津・依橋大規模草地の排水施設の老朽化や草地改良などの整備に多額の経費がかかるため閉鎖。代替牧場として、町営牧場を平成17年から整備を進めてきました。この日は、生後7カ月から23カ月の乳牛104頭が運び込まれ、頭数の確認や寄生虫防除薬を背中に塗布した後、広大な牧場に放され緑の牧草地に「モォー」と元気な声がかましていました。今年、10月中旬まで約400頭が放牧される予定です。

町営崎無異育成牧場が入牧開始



町植樹祭（同実行委員会主催）が6月6日、標津川堤内排水公園内で、町内各団体や標津・川北中学校生徒ら約350人が参加して行われました。本年度は町制施行50年記念植樹として、ミズナラ20本、ヤチタモ20本、ハルニレ10本の計50本が町内各団体の代表や中学生、一般参加者50人の手で一本一本丁寧に心を込めて植えられました。また、一般植樹では、標津サケ定置漁業部会と有限会社和光から寄贈された苗木200本と同実行委員会が用意したヤチタモ、ハルニレなど5種類の苗木2、350本が植えられ、本町の発展を見守りながら100年後に向かって生長をはじめました。

50年の節目を祝い未来に向かって豊かな森づくり



ふるさと
人が輝き、標津が燃える

標津町民祭り 「水・キラリ」

8月2日・3日 開催



第10代
標太・津々の決意



標太 古川 哲さん
(管内さけます増協勤務)

歴代標太を務めた先輩が築いた祭りをしっかりと引き継ぐためにも、一生懸命盛り上げ記憶に残る祭りを目指します。兄も第8代標太を経験しており兄弟で標太を務めることとなりました。当日は、皆さんも熱く燃えようぜ!!!



津々 内村円香さん
(標津幼稚園勤務)

早いもので祭りまで、あと1カ月となりました。当日は、笑顔を絶やさずしっかりと大役を務め、節目となる第10回目の祭りの感動と温もりが多くの人々の心に残り次の世代へ伝わるよう皆さんと一緒に頑張ります。応援よろしく!!!

2日前夜祭
出演歌手紹介



金田 たつえ (北海道砂川市出身)

ほか、香 澄 (北海道江差町出身)

今年で10回目を迎える標津町民祭り「水・キラリ」が、8月2日、3日の2日間にわたり開かれます。

今日ある標津町は、先人たちの努力により、素晴らしい町が形成されています。この素晴らしい標津らしい伝統や文化、豊かな自然はそれを育みながら、今ここに生きる私たちが子どもへと引き継いでいかなければなりません。

海や山の区別なく、町の産業、生活の源である自慢の「水」に託して、今年も、町民が輝きふるさと標津が熱く燃える祭りが開かれます。

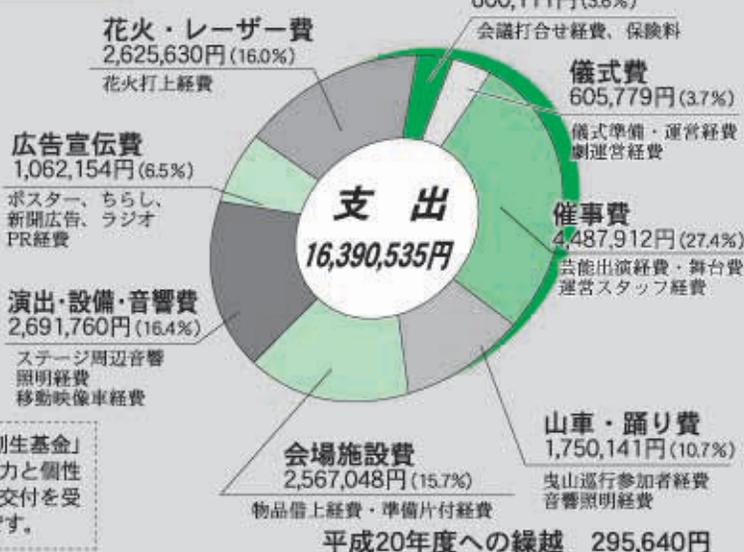
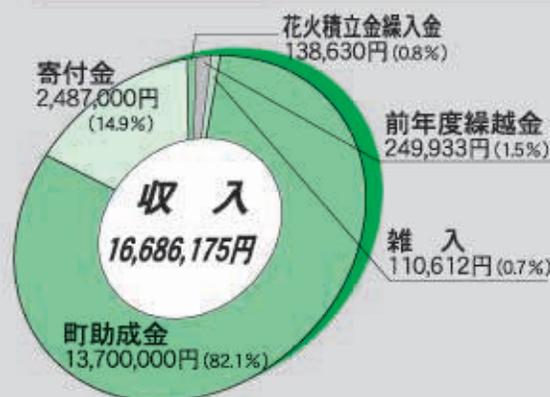
年に一度のこの祭りの主役は、町民の皆さんです。町民一人ひとりの手でこの祭りを盛り上げ、大いに楽しもうではありませんかー。

☆☆☆☆☆

★町民祭り「水・キラリ」に関するお問い合わせは、同実行委員会総括事務局・役場商工観光課まで。

平成19年度
「水・キラリ」 決算報告

※ () は全体に占める割合



町の助成財源として、「萌える海と大地さわやか交流郷創生基金」の積み立て金が使われています。これは、過去に国から「活力と個性のあるまちづくり」に使用する分として地方交付税により交付を受けたお金を、これら特定の目的のために積立ててきたものです。

ふるさと納税に係る

「ふるさと応援寄附制度」を始めました



生まれ故郷や応援したい自治体に一定額を寄附すると、住民税などが一部控除される「ふるさと納税」制度が地方税法改正により導入されたのを受け、町では、ふるさとづくりを応援していただける方から寄附を募る「ふるさと応援寄附制度」を始めました。

寄附をすると、5千円を超える部分が税などで軽減されるため、例えば2万円を寄附した場合、1万5千円がお住まいの地区の住民税などから軽減されま

す(ただし、軽減額には上限があります)。集まった寄附金は上記の事業に活用されます。また、寄附をいただいた方には、1年間「ふるさと応援町民」として町民証の交付や広報紙をお届けするなど、さまざまなサービスを提供する予定です。

知人、友人を

ご紹介ください

寄附を通じてふるさと標津のまちづくりに貢献できるこの制度を、より多くの方にご案内するため、今月の広報紙に「ふるさと納税紹介者カード」を折り込んでいます。

標津町から離れてお住まいのご親戚やご友人でこの制度にご賛同いただける方がいましたら、紹介者カードに住所、氏名など必要事項を記入し、ポストへ投函ください。ご協力をお願いします。

★お問い合わせは、企画政策課(担当 山崎・吉田)まで。

寄附の活用方法

次の目的への活用を予定しています。

- ▷安全で安心な食糧を提供する「ふるさとの高い生産力への応援」
- ▷地域の資源と魅力を活用する「活力あるふるさとへの応援」
- ▷質の高い環境・景観・文化を守る「美しいふるさとへの応援」
- ▷心豊かに愉しく学び暮らせる「笑顔輝くふるさとへの応援」
- ▷その他「魅力あるふるさとづくりへの応援」

新・ふるさとづくり推進事業補助金事業募集 ～皆さんの協働の活動を支援～



町では、町民や地域、団体の皆さんで「汗と知恵を出し合い、ふるさと標津のために行なう公益的で継続性のある協働の活動」を支援するため、行財政改革削減経費の一部を財源として補助制度を創設しています。

昨年度は、町内会や団体、NPOなどが積極的に取り組む7件の協働事業の実施により、ボランティア活動の促進や地域住民の協力体制の強化が図られました。

また、本年度においても忠類パークゴルフ場の施設環境整備を会員自らの手で実施しています。(写真右)

現在、協働の事業を募集しています。制度内容や書類の書き方など担当者が伺い説明させていただきますので、お気軽にご相談ください。

補助対象

町民グループ(新規・既存を問わず任意のサ

ークルでも可)、町内会・町内会連合会、ボランティア団体、町内企業などが新たに取り組む継続性のある協働の活動

補助基準

- ▷予算の範囲内で3万円以上50万円以内
- ▷補助率は対象経費の100%以内



「会員自らの手で整備した忠類パークゴルフ場」

★詳しくは、町ホームページをご覧くださいか、企画政策課(小川、上田)までお問い合わせください。



齋藤 大地くん
(勇次)



岩間 優ちゃん
(保人)



山田 空くん
(志保)



若松 諒くん
(亜希子)



阿部 柚樹くん
(年美)

キ・ラ・リ
ちびっこひろば
Vol.17

1歳6カ月健診

6月23日、保健福祉センターひまわりで撮影。()は保護者

このコーナーは、2カ月に1回「ひまわり」で実施している1歳6カ月健診を受診したお子さんを保護者の方の了承を得て紹介しています。



健診のようす

小さな頃にいただいた夢は、高校3年生になった今でも変わっていません。それだけ自分の中で、**酪農**という仕事が強く、大きくあるからです。標津高校に入学した私は、「文武両道」を目標に学校へ通っています。

進学を希望し、今は勉強も大切ですが、中学校から続けてきた陸上も今年で最後かも知れないと思うとどうしても今は勉強より部活動です。今まで続けさせてくれた両親、指導して下さった先生方、そしていつも練習を共にしている標津高校陸上部の全員に感謝し、最後の一走一投に気合いを入れ、自分の持っている最高の投擲をします！私の夢は、酪農家をサポートすることです。

My Dream vol.73
わ・た・し・の・夢



井上 拓也さん
(標津高等学校3年)

「酪農家をサポートすること！」

私は、小さい頃から牛舎へ行くことが大好きでした。いつものように牛舎へ行き、両親、祖父が仕事している姿を見ていました。父親の運転するトラクターに乗せてもらったり、仔子へミルクをあげたりなど、小さな頃から身近で**酪農**という仕事を見て、感じて、興味を持っていきま

サポートと言っても色々な

「北海道洞爺湖サミット」が開催されます!!

◎北海道洞爺湖サミットとは…

本年、7月7日(月)から9日(水)までの3日間の日程で、胆振管内洞爺湖町において「北海道洞爺湖サミット(主要国首脳会議)」が開催されます。

これまでのサミットは世界の経済や政治問題などを主要なテーマとして開催されてきましたが、今回のサミットでは、地球環境問題を最大のテーマとして取り上げ、特に「地球温暖化防止対策」について議論されます。

◎地球温暖化とは…

地球を取り巻く温室効果ガスが増えることで地球の表面気温が上昇し、気候が変わったり、異常気象を引き起こす現象をいいます。

この影響で、地球の温度が上がるだけではなく、海面の上昇や氷河が溶けてしまうなど生態系や農業などにも大きな影響を及ぼします。

◎私たちにできること…

温室効果ガスの増加による地球温暖化は世界的な問題で、簡単に解決できる問題ではありません。しかし、普段の生活の中で電気や燃料などの無駄使いを減らすよう心がければ、一人ひとりが出す温室効果ガスは確実に減らすことができ、その積み重ねが地球の環境を守ることに繋がります。

「北海道洞爺湖サミット」を機に日頃の生活を見直し、地球温暖化の防止に努めましょう。
★お問い合わせは、住民生活課まで。



地球を大切に!!

【普段の生活で できること】

- ・マイバッグを使う。
- ・見ないテレビは消す。
- ・冷蔵庫はすぐに閉める。
- ・ゴミはしっかり分別する。
- ・過剰な包装は断る。
- ・不要な照明は消す。など

「ecoキャンドルと星空のもと地球環境を考える夕べ」が開催されます!

今月、7月7日(月)に「ecoキャンドルと星空のもと地球環境を考える夕べ」が標津高等学校を会場にして開催されます。

このイベントは、北海道庁で行われているガイアナイト事業の一環として行われ、環境問題について一層の理解を深めるとともに「北海道洞爺湖サミット」の開催意義を確認する機会として、管内では唯一標津高等学校が実施指定を受け、生徒が中心となって実施します。

当日は、電気を消して廃油を利用して作ったキャンドルの照明のもと、標津高等学校吹奏楽部による「ecoキャンドルコンサート」や「星空観察会」などのイベントが行われます。

参加は無料ですので、多くの方の参加をお待ちしています。

【開催内容】

- ◎日時 平成20年7月7日(月)
- ◎場所 標津高等学校
- ◎実施主体 標津高等学校・標津町・北海道根室支庁
- ◎タイムスケジュール(予定)
 - 18:30~19:00 「ecoキャンドルコンサート」
演奏：標津高等学校吹奏楽部
 - 19:00~20:30 「星空観察会」(雨天の場合、スライド上映)
- ◎問合せ先 標津高等学校 ☎82-2364



国民年金はあなたの一生をサポートします

国民年金の免除制度の利用について

経済的理由などで、国民年金の保険料を納めることが困難になったときは、未納のままにせず免除制度をご利用ください。

保険料の免除制度は、

- ①「全額免除」→保険料納付なし
- ②「半額免除」→保険料2分の1納付(7,210円)
- ③「4分の3免除」→保険料4分の1納付(3,600円)
- ④「4分の1免除」→保険料4分の3納付(10,810円)

これらの制度をご利用いただく場合は、ご本人や配偶者、世帯主の前年所得が、それぞれ一定の基準以下であることが条件です。

国民年金給付の3分の1(将来は

2分の1)は国庫負担でまかなわれているため、年金受給の際に年金額に反映されます。また、万が一のときの障害年金や遺族年金を受ける場合の受給資格にも含まれます。

ただし、納付すべき一部保険料が未納となった場合は、一部免除が無効となり、老齢・障害年金・遺族年金の受給資格には含まれませんので、必ず一部保険料を納付していただく必要があります。

免除された保険料などの還納について

免除または猶予された保険料については、将来受け取る年金額が少なくならないように、10年以内に納付することができます。

社会保険事務所相談開設日

- 日時** 7月15日(火) 午後1時～午後5時
16日(水) 午前9時～午前11時30分

場所 中標津経済センター

※ご本人や配偶者の年金記号番号、加入期間などを調べてお出かけください。



★相談・お問い合わせはお気軽に住民生活課(国民年金担当:杉本)まで。

乳幼児・2歳児健康相談日程

7月25日(金) 会場/ひまわり

乳幼児 [9時～10時・13時30分～14時30分]

※午前は13ヵ月児

午後は4・7・10ヵ月児対象

2歳児 [9時～10時]

★お問い合わせは、保健福祉センターひまわり ☎82-1515)まで。

町長の動静

(5月21日～6月20日)

【5月21日】

ニューヨークタイムズ取材

【5月22日】

第2回標津町議会臨時会

【5月27日】

標津町森林組合総会

【5月28日】

スポーツチャレンジデー

【5月29日】

北海道市町村職員共済組合組合会(札幌市)

【6月3日】

町内団体長交流会議

【6月4日】

地域高規格道路釧路中標津道路整備促進期成会総会ほか(中標津町)

【6月5日】

標津町農業協同組合通常総会

【6月6日】

根室広域圏振興協議会総会ほか(根室市)

【6月10日】

標津町エコ・ツーリズム交流推進協議会総会

【6月11日】

標津町雇用増大促進協議会総会

【6月12日】

町内買物促進キャンペーン(事業所訪問)

【6月13日】

根室北部消防事務組合協議会臨時会(中標津町)

【6月15日】

第22回パークゴルフ北海道オープン

【6月18日】

(社)北海道さけます増殖事業協会第1回理事会ほか(札幌市)

(以上、主なもの)

環境衛生

し尿汲み取りのお知らせ

8月のし尿汲み取り実施地域は次のとおりです。

汲み取りを希望される方は忘れずにお申し込みください。

実施地域

伊茶仁、忠類、浜古多糠、薫別、崎無異

申込期限 7月25日(金)

申込先

渡辺清掃株式会社 ☎0120-79-3106

7月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみ 空き・びん・ペット ボトル・トレー 新聞・雑誌	資源ごみ 資源包装(紙) 資源包装(プラ) 紙パック・液ボール
川北全域・忠類・浜古多糠・薫別・崎無異 古多糠全域・北標津・西北標津	水・土	5日(土) 19日(土)	2日(水) 16日(水) 30日(水)	9日(水) 23日(水)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町・伊茶仁	月・木	3日(木) 17日(木) 31日(木)	14日(月) 28日(月)	7日(月) 24日(木)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘町 桜木町・住吉町・東浜町・茶志骨	火・金	4日(金) 18日(金)	1日(火) 15日(火) 29日(火)	8日(火) 22日(火)

★粗大ごみの申し込みは、渡辺清掃株式会社 ☎0120-79-3106まで。

募集

「簡易郵便局」受託者を募集しています

郵便局栃北海道支社では、一時閉鎖中の簡易郵便局を開局していただける方を次のとおり募集しています。

募集する簡易郵便局設置場所

旧古多糖簡易郵便局付近

委託業務内容

郵便・貯金・保険に関する窓口業務など

受託資格者

委託業務を行うための必要な施設

設を確保できる方で、社会的信用があり、郵便局の窓口業務を行うために必要な能力を有する20歳以上の方

申込受付期間

- ① 7月1日(火)～8月31日(日)
- ② 9月1日(月)～10月31日(金)

申込書類請求・問合せ先

郵便局栃北海道支社企画部店舗ネットワーク室
(☎011-214-4048)

自衛官を募集します



募集種目・対象者

- ▷ 航空学生
高卒(見込含)以上21歳未満の方
- ▷ 一般曹候補生
2等陸・海・空士
18歳以上27歳未満の方

募集期間

8月1日(金)～9月10日(水)
(2等陸・海・空士(男子)は年間を通じて募集)

申込・問合せ先 中標津地域事務所
(☎0153-72-0120)

資金

町生活資金を ご存知ですか？

町では、町民の方の生活健全化と安定向上を図るため、当面の生活費に困っている方などを対象に低利な融資を行っています。

限度額 50万円以内

対象者 町内に住所を有しており、町税などを完納して償還能力がある方

償還期間 3年以内

貸付利率 年3.5%以内

保証人 1人以上

申込・問合せ先

商工観光課(担当:国見)

相談

「女性のためのなんでも 相談所」が開設されます

釧路地方法務局根室支局と根室人権擁護委員協議会では、女性が被害者となる人権侵害が多いことから、女性の相談者に限定した相談所を下記のとおり開設します。費用は無料で同協議会の女性相談員が対応し秘密も固く守られますので、お気軽にご相談ください。

日時 7月27日(日)

午後1時～4時

場所 中標津町総合文化会館

—根室人権擁護委員協議会
釧路地方法務局根室支局—

スポーツ

☆ 7月のスポーツ☆

2日～18日 毎週水・金曜日

子ども水泳教室

[19時～プール]

3日～17日 毎週木曜日

ミニテニスの集い

[10時～総合体育館]

4日(金)

第23回体育協会長杯ゲートボール大会

[9時～ひまわり]

4日～18日 毎週金曜日

ファミリー卓球教室

[19時～総合体育館]

5日(土)

スポーツ鑑賞ツアー

[8時30分～釧路市民球場]

6日(日)

第14回根室地区パークゴルフ協会連合会パークゴルフ大会兼JALカップ予選

[9時～川北パークゴルフ場]

第17回町民ソフトバレーボール大会

[9時30分～総合体育館]

7日～28日 毎週月曜日

ヨガ教室

[16時～あすばる]

7日～31日 毎週月曜日

スポーツ体験教室

[16時～総合体育館ほか]

8日～17日 毎週火・木曜日

アクアフィットネス

[19時～プール]

12日(土)

太陽杯新人戦野球町内大会

[9時30分～町営球場]

サタデースポーツ広場

[19時～総合体育館]

20日(日)

第6回町民パークゴルフ大会

[9時～川北パークゴルフ場]

27日(日)

太陽杯新人戦野球支部大会

[9時～町営球場]

☆☆☆ 郷土(標津町)の活性化を 町民の力で ☆☆☆
まちが変わります。 変えましょう!!



地元で買おう 地元を使おう
地元で食べよう
「地産地消」の心で!!

生き生き標高郷土の標・地域で育てる
標津高校
標高の存続は町民みんなの願い!!

サーモン科学館

サーモン科学館 囑託館長の紹介

町では、サーモン科学館の集客対策として、民間の発想による科学館の魅力化や営業力強化を図るため、同館館長を全国公募。応募者119人の中から下山一知さん(56歳)＝写真＝が採用され、5月1日からサーモンパーク全体の営業力強化に取り組んでいます。



エコ・バッグとクリアファイルを 発売しています

サーモン科学館では、クリアファイルとエコ・バッグを作製したのとおり発売しています。

- ▷クリアファイル(A4版・2種類)
イトウ版(茶色) 1枚300円
サケ版(白色) 1枚300円
※2枚で500円とお得です。
- ▷エコ・バッグ
イトウ版のみ 1個500円



★お問い合わせ・購入は、同科学館(☎82-1141)まで。

交通・防災

「夏の交通安全運動」が 始まります

期間 7月22日(火)～31日(木)

重点

- ▷子どもと高齢者の交通事故防止
 - ▷自転車利用者などに対する交通安全指導
 - ▷二輪車の交通事故防止
 - ▷後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 住民生活課・中標津警察署—

花火の取り扱いには 注意しましょう

夏になり、花火シーズンがやってきました。花火を楽しく、安全に行うために注意しなければならないポイントを確認しましょう。

- ▷花火に書いてある遊び方をよく読み必ず守る。
- ▷花火を人に向けてない。燃えやすいものの近くではやらない。
- ▷花火の持つ位置に注意する。
- ▷風の強いときにはやらない。途中で風が出てきたら中止する。
- ▷バケツなどに水を用意して、きちんと消してから後片付けをする。
- ▷一度にたくさんの花火に火をつけない。
- ▷途中で火が消えても花火の筒の中を覗き込まない。
- ▷花火をほくして遊ばない。
- ▷必ず大人と一緒にいき、子供だけではやらない。

—標津消防署—

戸籍の窓口から

(5月11日～6月10日出分)

■ご結婚おめでとう！

林 勇次さん・廣島あかねさん(薫 別)
山田 文明さん・山口 陵子さん(寿 町)
滝本貴美雄さん・塚本 里香さん(東川北)
佐藤 周さん・内野 唯さん(寿 町)

■お誕生おめでとう！

工藤 暖くん(新川上町) 猛・沙苗
新川 勢道くん(薫 別) 康成・朋美
新川 祥成くん(薫 別) 康成・朋美
藤本 梨音ちゃん(若草町) 亮司・さやか
遠藤菜々瀬ちゃん(望ヶ丘町) 直人・栄子
忠鉢 瑛太くん(鳩ヶ丘町) 誠・真由美
西村 日向くん(北標津) 健太郎・江里子

■おくやみ申し上げます

杉本 はなさん(弥栄町) 94歳
山本 耕一さん(桜ヶ丘町) 81歳
天間 幸吉さん(弥栄町) 79歳

(※ご家族の了承を得て掲載しています)

寄付・寄贈ありがとうございました

●町社会福祉協議会に——

- ・山本 祐一さん
- ・青木紀代子さん(釧路市)
- ・ふるさと企画しべつ
- ・標津商業振興会

●標津病院に——

- ・榊 絹子さん・佐藤 幸悦さん
- ・佐藤 秀子さん(尾岱沼)

●はまなす苑に——

- ・金田一トシエさん・忠類老人クラブ
- ・いきいきサロンひまわり
- ・しべつフリマの会
- ・西東 保さん(羅臼町)
- ・(有)キタガワ美容室(弟子屈町)

(※ご本人・団体の了承を得て掲載しています)

そろそろ青マスの季節ですね

前浜鮮魚もありますので、お気軽にご利用ください。

営業時間 朝10:00～夕方5:00まで(夏期間無休)

サーモンパーク サーモンハウス内 **しべついちば**
標津町北1条西6丁目1番2号 TEL/FAX 0153-82-3132



1枚につき1名様のみご利用できます
サーモン亭の
コーヒーマスター
無料券

バスに乗ろう運動！ バスに乗ってイベントに参加しませんか！

標津線代替輸送連絡調整協議会では、多くの方にバスを利用してもらうため、飲酒運転撲滅とCO₂削減のエコ運動と併せ「イベントにはバスで」をキャッチフレーズに8月9日(土)～10日(日)に中標津町で開催される「なかしべつ夏祭り」への「**バス無料乗車券**」を配布します。

枚数に限りがありますので、参加を希望される方は、お早めにお申し込みください。

無料乗車券配布期間

7月10日(木)～8月5日(火)

※無料乗車券は定員(各日とも30名)になり次第締め切ります。

バス時刻表

行き 標津・標茶線

バス停名	時 間			
標津バスターミナル	9:30	11:20	14:05	16:05
川北バス待合所	9:45	11:35	14:20	16:20
中標津ターミナル	10:13	12:05	14:47	16:47

帰り 標茶・標津線

バス停名	時 間			
中標津ターミナル	11:30	14:15	15:45	18:15 20:42
川北バス待合所	11:53	14:38	16:11	18:38 21:05
標津バスターミナル	12:08	14:53	16:25	18:53 21:20

申込・問合先 企画政策課(担当:小川・山田)



木製ベンチを設置しました

町では、安らぎスポット設置事業の一環として、下記のとおり町内15カ所に「木製ベンチ」をモデル的に設置しました。

バスを待つ間や買い物、散歩などの際に「安らぎと憩いの場」として、子どもからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

標津市街 10カ所

- ① 標津神社横
- ② 旧八百徳商店横バス停
- ③ 文化ホール横バス停
- ④ 恵盟寮前
- ⑤ 標津小学校裏
- ⑥ 標津中学校裏バス停
- ⑦ 緑町公住前バス停
- ⑧ 旧標津病院跡地
- ⑨ 標津病院前バス停
- ⑩ サーモン科学館前バス停

川北市街 5カ所

- ① 喫茶店雨傘前
- ② 公民館公衆電話横
- ③ 林商店前
- ④ 農協店舗前
- ⑤ 川北駐在所横



設置された木製ベンチ

問合先 建設水道課公園管理(担当:谷内、早川)

町内会・団体等の人事短信

標津町PTA連合会長(敬称略)

◎徳永 幸男(◎竹村 誠司)

2008年市町村振興宝くじ

1等・前後賞合わせて サマージャンポ3億円

- ◎億万長者が120人誕生!!
- 1等 2億円が40本!
- 2等 1億円が80本!
- ◎3等1千万円は400本!
- ◎サマージャンポ30年記念賞
3万円が8万本!

発売期間

7月14日(月)～8月1日(金)

抽選日

8月12日(火)

※この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

—(財)北海道市町村振興協会—

SADAO WATANABE Quintet 2008 in SHIBETSU

2008年8月8日(金) OPEN 18:00 START 19:00

TICKET 標津町民 4,500円、町外 6,000円

※全席自由につき当日15:00より整理券配布予定。小学生以下入場不可

会場:標津町生涯学習センター「あすばる」

主催 渡辺貞夫クインテット2008 in SHIBETSU 実行委員会

後援 標津町 標津町教育委員会 標津町生涯学習センター「あすばる」

標津町文化ホール事業実行委員会 標津町文化協会

お問合せ:実行委員会事務局「あかつき塾」

TEL 0153-82-3228



「充実した標津の教育環境」

38

年間勤めた仕事を終え、8年ぶりに標津町に戻ってきて教育委員会にて教育相談を

はじめ、町内の幼稚園・小学校・高校9校と関わる仕事に就いて3年目の春を迎えました。8年前には、忠類小学校で2年間、標津中学校で約3年間、教職の仕事をして頂きました。管内1市3町の教育現場を歩いて、標津町教育を見ますと「町づくりは人づくり」という理念で長年、教育が大事にされている町だと思います。管内でいち早く公立幼稚園を2園開設し、小中学校の全面改築や「ボー

史跡自然公園」「サーモン科学館」など子どもたちの学びの環境も早い時期に整えられていることです。

今回、町全体から学校や子どもたちを見取る仕事をさせて頂いて、「小さくてもキラリと光る標津の教育」めざして多くの町民の方々が子どもたちと関わっている姿があちこちで見られ「ぬくもりのある町づくり」が子どもを前に進められていることに感激しました。「健全な青少年を育てる町民の会」が呼びかけ、春・秋に1週間にわたる「あいさつ運動」に老人クラブ・町内会・PTA・学校の方が多数

い だ な し
飯 田 尚 志 さん

(南2西2)

標津町教育委員会勤務



参加して、登校する子どもたちにあいさつと声かけで、子どもたちが笑顔であいさつするしぐさは周りを明るくしてくれています。まさに「あいさつ」は心の通った地域づくりの第一歩だと思えます。また、子どもに「ふるさと標津」

の海・山・川・平野などの多様な自然・社会を生かして体験する機会を提供している「ふるさと体験塾」・「酪農体験学習」を指導する酪農青年部・標小生を対象にした「通学合宿」・「町民まつり・水キラリ」などの活動は他にはない有意義な活動だと思えます。

教育は「未来への投資」という言葉がありますが、これらの活動を通して子どもたちが他の人に共感する心、社会の一員であることを実感し、思いやりの心や規範意識が育まれ、町の将来を担う人材に育つてくれると思います。そんな活動に少しでも、これからの関わってほしいと思っています。最後に、いじめに限らず子どもは常に悩んだり苦しんだりして成長していきます。そのつまづきや悩みに少しでも役に立てるよう、何でも気軽に相談できる「教育相談」(☎82-3588)をご利用ください。

次の「まちの声」は瀧内孝司さん(南2西4)です。

★標津町民憲章★

(昭和46年11月3日制定)

- ◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。
- ◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。
- ◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。
- ◇心を豊かにし文化を高めましょう。
- ◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

編集のまど

▽昭和38年に蕨別中学校を卒業した第13期生10人が、還暦を迎えた記念に母校を訪れ、在校生や地域の方と一緒に運動会で交流を深めた。体力的な衰えは隠せないものの昔と変わらない精神力と忍耐力で運動会の種目に出場するなど、母校のグラウンドを踏みしめながら、中学生時代を懐かしんでいました。小さいながらも和やかな大運動会は学校と地域、そして卒業生が一体となって大いに盛り上がり、卒業生は、母校から新たな人生の一步を踏み出す素晴らしい思い出となったのではないのでしょうか。▽私も同校の卒業生で、母校の運動会は卒業して今初めて観ました。今も昔もあまり変わらない雰囲気の中で行われていて懐かしかったです。グラウンドが狭く小さく見えたのは気のせいでしょうか。▽母校があることの素晴らしさを実感しました。(日)

▽6月6日、標津川堤内排水公園で行われた町植樹祭(関連記事5ページ)では、町の基幹産業や生活環境を守るため、大勢の町民が苗木に生長することを願い、一本一本丁寧に心を込めて植えました。子どもたちの未来を考えると自然を守り、森や緑を次の世代へと引き継ぎ、育てていかなければなりません。これからは、わたしたちのまち標津の未来につながる森を皆さんの手で育てていきましょう。(日)

8月の運転免許更新講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

- 日時 8月5日(火)13時30分～
- 場所 あすばる
- 問合先 住民生活課

町内の交通事故

・人身事故	0件 (1)
・負傷者	0件 (1)
・死亡者	0件 (0)
・物損事故	2件 (32)

◇平成20年5月1日～5月31日まで () は本年の累計

人のうごき

・人口	5,907人 (+ 8)
・男	2,860人 (+ 9)
・女	3,047人 (- 1)
・世帯数	2,354人 (± 0)

◇平成20年6月1日現在 () は前月比